令和５年度　１年生キャリアフォーラム「医療×3DCG=?」

１年生を対象に、キャリアフォーラムを実施しました。「医療×3DCG=?」という演題で、東京大学医学部医学科卒業の医学博士であり、株式会社サイアメント代表取締役社長の瀬尾拡史先生に、「３DCG と現在のお仕事」「３DCG について興味をもつきっかけと小中高の学生時代」「中高時代の勉強が、どのように役に立つのか」等について９０分間、ご講演いただきました。

生徒からは、『(食物科生徒) 今回の講演の中で「一途に夢を追うのもいいけど、何かと組み合わせて新しい選択肢もあり」という言葉がありましたが、この言葉を聞いて、自分の得意なことや好きなことを何かと組み合わせた新しいものを生み出すということに興味を持ち、将来の仕事に繋げることができればいいなと思いました。固定概念に縛られない考えや、既存の分野にとらわれない柔軟な発想を大切にしようと思いました。私たちは食物科で食に特化しているけれど、他の分野にもっと積極的に関心を持ちいろいろな世界を知ること、知識を増やすことができるようにしたいと思いました。』『(普通科生徒) 今回の講演の中で、特に「〇×〇という一見曖昧な選択肢をとってもよい」という部分が印象に残りました。僕はまだ、将来やりたいことがはっきりと決まっているわけではありません。文理選択では理系を選びましたが、文系科目にも興味があり、やりたいことが多すぎて一つに絞れていません。そんな中で今回の講義を聞き、やりたいことは無理に一つにしなくてもいいということを強く感じました。さらに元々ゲームやボーカロイドなどのために用いられてきた裸眼立体視の技術を医療に応用するというお話から、興味のあることは多ければ多いほど自分の視野を広げてくれると学びました。これからも、その時自分のやりたいことに全力で取り組み、自分が本当にやりたいことを探していこうと思いました。』等の感想が寄せられました。

令和５年１１月１日（水）７限